

成果説明書



【政策 4 : 産業・交流】

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち

【施策 4-1】 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

【施策 4-2】 地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、
地域経済の活性化を図ります

【施策 4-3】 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、
移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

◆ミッション

豊かな暮らしを創出するため、「稼ぐ力」を意識した戦略的な産業振興策を展開し、移住・定住促進策と併せ、魅力ある「商都・農都・住都 小諸」を創る強い推進力とし、人口減少対策につなげる。
また、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に人々の意識や社会のシステムが大きく変革し、新たな局面に入ったことを強く意識して政策を進める。

- ◎農と食のブランド化を推進し、農業の生産性向上を進めることで、農家の所得向上を図る。
- ◎地域の強みを活かした企業誘致を積極的に推進し、既存企業・事業者、新規起業家への支援を強化する。
- ◎こもろ観光局と連携し、観光地域づくりと懐古園の魅力アップを図る。
- ◎人口減少に歯止めをかけるため移住・定住を促進する。
- ◎新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ地域経済の回復を図る。

◆方 針

- ◎農と食のブランド化を推進し、農業の生産性向上を進めることで、農家の所得向上を図る。
小諸市の歴史・文化・風土を活かした農と食のブランド化による農産物の高付加価値化を推進するとともに、生産性向上のための農地の利用集積や基盤整備を進めることで、農家の所得向上を図る。そして、魅力ある農業、稼げる農業となることで、農家の経営安定と新規就農者の増加や、荒廃地の解消を目指す。
- ◎地域の強みを活かした企業誘致を積極的に推進し、既存企業・事業者、新規起業家への支援を強化する。
小諸市の立地特性と新型コロナウイルス感染症の影響による企業の新たなニーズを踏まえる中で、小諸としての強みを活かした企業誘致を積極的に推進する。また、既存企業・事業者に対しては生産性の向上や経営・資金面での支援を行うとともに、新たな起業チャレンジへの支援を商工会議所と連携して進める。
- ◎こもろ観光局と連携し、観光地域づくりと懐古園の魅力アップを図る。
こもろ観光局と密接に連携・協力し、小諸の自然や歴史・文化を活かした効果的なプロモーションを展開するとともに、地域の魅力を掘り起こし、市全体で来訪者を受け入れる「観光による地域づくり」に取り組み、インバウンドも含めた交流人口の増加を目指す。また、動物園再整備などにより入園者が減少している懐古園の魅力アップを進め、入園者の増加を目指す。
- ◎人口減少に歯止めをかけるため移住・定住を促進する。
引き続き、空き家バンクの充実や移住相談会の開催、民間宅地開発の誘導、交流人口・関係人口の拡大等により移住・定住者の増加を図る。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けた「新しい生活様式」を踏まえ、テレワークやサテライトオフィス等の新たな地方移住の需要取り込みを積極的に進める。
- ◎新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ地域経済の回復を図る。
新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、落ち込んだ地域経済の回復を図ることを最優先に取り組むこととし、市内事業者の状況把握に努めるとともに、感染の状況や収束後を見据える中で、地域の実情に応じた適時的確な経済対策を実施する。

| | |
|--------|----------------------------|
| 政策 4 | 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち |
| 施策 4-1 | 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します |

| | |
|-----|-----|
| 所 管 | 農林課 |
| 関 連 | — |
| 関 連 | — |
| 関 連 | — |
| 関 連 | — |
| 関 連 | — |

◆現状と課題

農業は小諸市の基幹産業であるが、ほ場の傾斜がきつく面積も小規模な中山間地という立地条件に恵まれていない状況もあり、農家数の減少、農業従事者の高齢化、後継者・担い手不足及び遊休荒廃地の増大などが課題となっている。担い手の育成や確保については、新規就農者や振興作物等への支援など、多様な経営体による営農の維持・発展が不可欠であり、稼ぐ力を意識した魅力ある農業への変革が必要である。

◆方針

目的

農業が儲かる産業となり夢が持てるようにならないと、後継者や新規参入者等の担い手は育たない。そこで、農地の利用集積や基盤整備を進める中で、気候変動に対応した優良産地の団地化により、農産物の競争力を高めるとともに、「農」と「土壌」に着目したアグリシフトの推進を図る。また、生産するだけでなく「どう売るか」を農商工業者とマーケティング専門家との協働により、「小諸ブランド」を創造し強化を図ることで、儲かる農業を目指す。また、既に生産物の販路が確立された地域においては、農業の生産性をさらに向上させ、儲かり続ける農業を目指す。

◆令和2年度重点方針と目標

- 小諸の農産物のブランド化を推進する。（“小諸の土”産の全国発信、みつおか果樹、良食味米等）
- 農業用施設の適正な維持管理の推進。
- 耕作放棄地の解消と農地利用最適化の推進。
- 農作物被害軽減のための野生鳥獣対策の継続と、野生鳥獣商品化施設の安定経営を図る。

◆目標

・目標の計画と達成状況

計 画

- ①農地・農道・水路等の基盤整備が進み、農地が保全され、効率的な農業ができている状態。
- ②農地の利用集積が進み、耕作放棄地が増えない状態。
- ③農産物等における小諸ブランドが確立され、ビジネスとして成り立っている状態。
- ④森林が整備され、野生鳥獣による農業被害が増えていかない状態。

◆実績

| 令和2年度実績 | |
|---|--|
| ①通常の維持補修を実施しつつ、台風19号災害の復旧に注力して特別な事情を除く復旧予定の農地の令和3年度作付けが可能となった。 | |
| ②再生利用が可能な荒廃農地が微増となった。全国的(H30⇒R1)では減少傾向で、小諸市直近データ(R1⇒R2)では1.001倍 | |
| ③大規模経営の中心である葉野菜等の出荷価格が低迷したため、200万円以上農業所得者は目標を下回った。一方で都市部購買層ECサイト等への出店が可能となるなど「小諸産」農産物の販売促進が進んだ。 | |
| ④有害鳥獣被害額は減少が続いており、有害鳥獣被害の中心であるニホンジカについて野生鳥獣商品化施設の運営による効果が大きい | |

◆成果指標(アウトカム)

・目標の計画と達成状況

| | | | | | | | |
|------|--|----|-------|-------|-------|-------|----|
| 指標名 | 基幹的農業従事者の農業所得(年間200万円以上の人数) | | | | | | |
| 設定理由 | 農家所得の向上が魅力ある持続可能な農業につながるため。 | | | | | | |
| 算式 | | | | | | 単位 | 人 |
| 目標値 | 計画策定時 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | |
| | 93 | 計画 | 93 | 96 | 99 | 102 | |
| | | 実績 | 72 | | | | |
| 指標名 | 再生利用が可能な荒廃農地面積 | | | | | | |
| 設定理由 | 年々増加する農地の荒廃化を防ぎ、荒廃農地のうち再生可能な農地を賃貸借の推進により再生する必要があるため。 | | | | | | |
| 算式 | | | | | | 単位 | ha |
| 目標値 | 計画策定時 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | |
| | 306 | 計画 | 306以下 | 306以下 | 306以下 | 306以下 | |
| | | 実績 | 307 | | | | |
| 指標名 | | | | | | | |
| 設定理由 | | | | | | | |
| 算式 | | | | | | 単位 | |
| 目標値 | 計画策定時 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | |
| | | 計画 | | | | | |
| | | 実績 | | | | | |

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

| 今後の方針 | 維持 |
|-------|----|
|-------|----|

| | |
|--|--|
| ①令和元年東日本台風による残る災害復旧の終了に向けた取り組みと防災重点ため池のハザードマップ作成に取り組む。 | |
| ②人・農地プランの実質化を進め、中間管理事業の活用による利用集積と遊休荒廃地対策に取り組む。 | |
| ③アグリソフトプロジェクトの更なる推進と令和4年度に開催する「米・食味分析鑑定コンクール 国際大会」の開催に向けて取り組みを進め、2回目のプレ大会の開催等で気運の醸成等を推進する。 | |
| ④森林環境譲与税の効果的な活用を検討する。野生鳥獣商品化施設の指定管理化を図るため条件整備を進める。 | |

◆個別計画

| |
|--|
| 農業振興地域整備計画／農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想／森林整備計画 |
|--|

◆特記事項

| |
|--|
| |
|--|

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | | 施策内順位 | | |
|---|---------------------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|
| 農業委員会運営費 | | 継続 | | 13 | | |
| 会計・款・項目 | | 所管課 | | 市長公約事項 | | |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・1農業委員会費 | | 農林課 | | 1:無 | | |
| 事業概要 | 【運営費】 農地法等の法令業務の執行等、農業委員会活動にかかる運営費 | | | | | |
| | | | | | | |
| 投入指標 | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 令和2年度 | |
| | 年度別事業費 | | 16,138 千円 | 15,821 千円 | 16,110 千円 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 3,518 千円 | 5,081 千円 | 5,291 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | その他 | 574 千円 | 990 千円 | 970 千円 | |
| 一般財源 | | 12,046 千円 | 9,750 千円 | 9,849 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 農業委員会の開催数 | 回 | 計画 | 12 | 12 | 12 |
| | | | 実績 | 12 | 12 | 12 |
| | 農業者との話し合い | 回 | 計画 | 1 | 1 | 7 |
| 実績 | | | 7 | 0 | 0 | |
| 令和2年度 実績 | | | | | 特記事項 | |
| 農地法等の法令業務を適正に執行するため、定例会を毎月開催し、法令に基づく審議を行った。 人農地プランの実質化へ向けた地域ごとの農業者との話し合いは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催できなかった。 | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 |
| 引き続き農地法等の法令業務の適正な執行を行い、優良農地の確保、遊休農地の解消に努める。 | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | | 施策内順位 | | |
|--|--|----------|----------|----------|----------|-------|
| 機構集積支援事業 | | 継続 | | 5 | | |
| 会計・款・項目 | | 所管課 | | 市長公約事項 | | |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・1農業委員会費 | | 農林課 | | 1:無 | | |
| 事業概要 | ・農地の利用状況調査をもとに、耕作放棄地の所有者等に利用意向調査を行う。 ・農地集積推進員を設置し、利用意向調査の結果をもとに農地の利用関係の調整を行う。 | | | | | |
| | | | | | | |
| 投入指標 | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 令和2年度 | |
| | 年度別事業費 | | 4,647 千円 | 5,400 千円 | 5,482 千円 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 2,670 千円 | 3,334 千円 | 2,501 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| 一般財源 | | 1,977 千円 | 2,066 千円 | 2,981 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 農地調査面積 | ha | 計画 | 3,500 | 3,500 | 3,500 |
| | | | 実績 | 3,382 | 3,680 | 3,366 |
| | 耕作放棄地所有者等の利用意向調査 | 件 | 計画 | 500 | 300 | 300 |
| 実績 | | | 627 | 169 | 165 | |
| 令和2年度 実績 | | | | | 特記事項 | |
| 農地利用状況調査を調査員2名を雇用し、市内全農地を調査した。 遊休農地については、農地法による勧告を行うこととなるが、2年度勧告対象農地はなかった。 | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 |
| 農地利用状況調査を適正に実施し、遊休農地所有者に対し利用意向調査を実施する。 意向どおりに農地利用が図られない遊休農地所有者に対しては、勧告を適切に実施する。 | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | | |
|---|--|----------|-----------|-----------|-----------|-------|-----|
| 農業振興事業 | | 継続 | 8 | | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | | |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費 | | 農林課 | 1:無 | | | | |
| 事業概要 | 【運営費】 | | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・農業生産の拡大や各作物の振興を図ることを目的に、農業者や各種団体等への負担金、補助金、交付金を支出 ・農林課所管の行政財産(小諸大橋記念公園、みまき大池及びびまき大池周辺市有地)の適切な維持及び管理 ・市民農園貸付により、非農家の家庭菜園ニーズに応える市民農園の運営及び管理 | | | | | | |
| 投入指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | | |
| | 年度別事業費 | | 66,330 千円 | 15,166 千円 | 13,827 千円 | | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 57,046 千円 | 6,255 千円 | 5,279 千円 | | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | その他 | 302 千円 | 292 千円 | 0 千円 | | |
| 一般財源 | | 8,982 千円 | 8,619 千円 | 8,548 千円 | | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 水稻作付目安値状況(100%以下) | | % | 計画 | 100 | 100 | 100 |
| | | | | 実績 | 99 | 99 | 92 |
| | | | | 計画 | | | |
| 実績 | | | | | | | |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・各種制度の活用を関係団体等との綿密な連携により適切に行い、農家の経営安定等の育成支援ができた。 ・関係団体との連携(協定等)により農産物振興の推進ができた。 | | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・戦略的産地形成等継続的な農業生産の展開を目指して、JAとの連携強化を図る。 ・若手農業者との意見交換を行い、新規就農者対策をアップデートするとともに、関係団体との連携により新規就農者増加を目指した取組を進める。 | | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | | |
|---|---|--------|----------|----------|----------|-------|-----|
| 畜産振興事業 | | 継続 | 17 | | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | | |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費 | | 農林課 | 1:無 | | | | |
| 事業概要 | 安全安心な畜産物の生産供給を図るために、小諸市家畜自営防疫推進協会を組織し、関係機関と連携し生産者が行う自衛防疫活動支援等を推進する。 | | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・各種予防注射・消毒等の推進 ・畜産衛生広報の推進等 | | | | | | |
| 投入指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | | |
| | 年度別事業費 | | 1,594 千円 | 1,436 千円 | 1,803 千円 | | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | その他 | 678 千円 | 565 千円 | 609 千円 | | |
| 一般財源 | | 916 千円 | 871 千円 | 1,194 千円 | | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 牛予防注射・検査実施率 | | % | 計画 | 100 | 100 | 100 |
| | | | | 実績 | 100 | 100 | 100 |
| | | | | 計画 | | | |
| 実績 | | | | | | | |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・各種予防注射等を円滑に実施することができた。 | | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・情報の早期入手や生産者への適時伝達を確保するため、関係機関や団体との連携強化を継続する。 | | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | | |
|--|---|--------|------------|-----------|----------|---------|---------|
| 農村資源活用交流施設運営事業 | | 継続 | 10 | | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | | |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費 | | 農林課 | 2:有 | | | | |
| 事業概要 | 農村資源活用交流施設「あぐりの湯こもろ」の適切な管理 ・交流人口を確保し地域農産物の販路拡大や地産地消を推進 ・体験農園等農村資源を活用した都市と農村の体験交流の推進 ・施設管理者としての適切な維持管理の推進 | | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 215,934 千円 | 45,417 千円 | 9,856 千円 | | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | 一般財源 | 215,934 千円 | 45,417 千円 | 9,856 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | あぐりの湯こもろ 入浴者数 | | 人 | 計画 | 200,000 | 250,000 | 280,000 |
| | | | | 実績 | 162,829 | 203,902 | 107,597 |
| | | | | 計画 | | | |
| | | | 実績 | | | | |
| 令和2年度 実績 | | | | 特記事項 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・協定に基づく適切な維持管理が行われた。 ・施設の経営安定に向け、オリジナル商品の開発を行った。(コロナ禍により未発表) ・非常事態時(コロナ禍)における施設の安定的な運営を確保することができた。 | | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・安定した運営に向け、施設設備の適正な維持管理を徹底する。 ・指定管理者との連携や指導等により、施設の機能向上を図る。 ・特徴ある商品開発を指定管理者とともに継続し、直売所や食堂の経営強化を図る。 | | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | | |
|---|---|--------|-----------|-----------|-----------|-------|-----|
| 中山間地域等直接支払事業 | | 継続 | 14 | | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | | |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費 | | 農林課 | 1:無 | | | | |
| 事業概要 | 中山間地域における農業生産条件の不利による耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能の確保を図るため、農業生産条件の不利を補正することを目的に、国が維持管理など共同作業の推進に要する経費を交付金として支出する中山間地域等直接支払事業の推進 ・交付金の交付事務 ・協定集落(交付団体)の活動の管理 ・集落営農組織等の育成 | | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 60,065 千円 | 59,915 千円 | 58,426 千円 | | |
| | | 地方債 | 44,542 千円 | 44,455 千円 | 42,843 千円 | | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | 一般財源 | 15,523 千円 | 15,460 千円 | 15,583 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 集落協定面積 | | ha | 計画 | 300 | 300 | 300 |
| | | | | 実績 | 301 | 301 | 287 |
| | | | | 計画 | | | |
| | | | 実績 | | | | |
| 令和2年度 実績 | | | | 特記事項 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・制度に基づき適切に事業を執行できた。 ・各協定が適正に活動できるようヒアリングを実施した。 ・第5期対策の開始年度のため、その周知を適切に実施した。 | | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・第5期対策での変更点等について、各協定が継続して取り組めるようヒアリングを行い、その適切な実施を図る。 | | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | |
|--|---|--------|-----------------------------------|-----------|-----------|-------|
| 農業人材育成事業 | | 継続 | 4 | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費 | | 農林課 | 2:有 | | | |
| 事業概要 | 小諸市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想等に基づき、農業の担い手を確保し、持続的な農業生産と農業農村の振興を推進 ・認定農業者の確保と営農支援 ・新規就農者の確保と就農支援 ・持続可能な農業展開に向けた総合的な農業・農村振興の推進 | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 14,577 千円 | 26,838 千円 | 12,861 千円 | |
| | | 地方債 | 14,250 千円 | 26,538 千円 | 12,261 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | 一般財源 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| 一般財源 | | 327 千円 | 300 千円 | 600 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 農業生産法人及び農業生産組織(集落営農等)数 | 組織 | 計画 | 20 | 18 | 19 |
| | | | 実績 | 16 | 16 | 18 |
| | 新規就農者(農業者子弟を含む)数 | 人 | 計画 | 3 | 3 | 3 |
| | | | 実績 | 2 | 2 | 4 |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 新規認定者について、地域の担い手(主体)となり得よう営農計画等策定の支援を行った。 経営体育成支援事業について、事業実施希望者への丁寧な相談対応と採択事業の適切な実施を支援した。 | | | 活動指標修正:理由 計画策定時のデータを精査し、件数が減少したため | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 担い手農家の経営安定につながる国庫補助事業の情報収集や、国や県との綿密な連携により、補助事業導入希望者が事業を実施できるよう取組を行う。 新規就農者の増加につながるような情報発信を研究する。 | | | | | 今後の方針 | 維持 |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | |
|---|--|----------|--|------------|-----------|-------|
| 農産物ブランド化事業 | | 継続 | 1 | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費 | | 農林課 | 1:無 | | | |
| 事業概要 | 小諸市農業のファンを増やす＝小諸農業のブランド化を推進する。 「ワイン(ぶどう栽培)」「そば」等個別の農産物の差別化＝農産物のブランド商品化することで、販売向上と観光資源化を図るとともにワイン醸造所の立地でしごとの創出を図る。 | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 8,045 千円 | 189,650 千円 | 15,535 千円 | |
| | | 地方債 | 3,620 千円 | 6,871 千円 | 4,267 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | 一般財源 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| 一般財源 | | 4,425 千円 | 182,779 千円 | 11,268 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 小諸の農のブランド(商品)化推進組織数 | 組織 | 計画 | 1 | 2 | 2 |
| | | | 実績 | 1 | 2 | 2 |
| | 市内ワイナリー数 | 件 | 計画 | 2 | 2 | 2 |
| | | | 実績 | 2 | 3 | 4 |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ワインのブランド化に向けたワイン用ぶどう栽培の振興について、ワイン用ぶどうの苗木購入補助により栽培面積の拡大を図った。 米のブランド化に向けた研修会等を継続して実施することにより、次年度作付へ反映させることができた。 | | | 令和元年度予算から6次産業化の取組みが、ブランド化の取組みに重複する部分も多いことから、農産物ブランド化事業(当事業)へ統合 | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 令和4年に開催する「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」を小諸ブランド発信の一大イベントとして、実行委員会や生産者研修会の強化を図る。 基幹的農産物であるブロッコリーの安定供給(トップシェアの維持)を図る産地形成を推進する。 民間投資を呼び込むためのプロジェクトを推進する。 | | | | | 今後の方針 | 維持 |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | | 施策内順位 | | |
|---|--|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|
| 市単土地改良事業 | | 継続 | | 3 | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | | 市長公約事項 | | |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費 | | 農林課 | | 1:無 | | |
| 事業概要 | 小諸市が事業主体となり、土地改良事業等分担金徴収条例に基づく分担金等を徴収して、農業生産基盤である、農道、用排水施設、基幹水利施設、暗渠排水、畑地かんがい、ため池、農地等の整備を行う。 | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 29,986 千円 | 24,692 千円 | 19,002 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 1,600 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | 一般財源 | 0 千円 | 0 千円 | 386 千円 | |
| 一般財源 | | 29,986 千円 | 24,692 千円 | 17,016 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 農作業道整備延長 | m | 計画 | 330 | 330 | 150 |
| | | | 実績 | 268 | 0 | 0 |
| | 用水路整備延長 | m | 計画 | 155 | 155 | 100 |
| 実績 | | | 210 | 45 | 75 | |
| 令和2年度 実績 | | | | 特記事項 | | |
| 農業水路等防災減災計画策定ため池ハザードマップ作成 天池地区 インフラ施設長寿命化計画策定 深沢地区 L=3,500m 土地改良事業事業(水路)L=75.0m | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 |
| 各区からの事業要望とともに小諸市土地改良連合会とも連携し、生産性や安全性の向上、省力化に寄与する箇所から選択的に取り組む。 | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | | 施策内順位 | | |
|------------------------|------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|
| 土地改良区等補助金交付事業 | | 継続 | | 20 | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | | 市長公約事項 | | |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費 | | 農林課 | | 1:無 | | |
| 事業概要 | 土地改良区等への事務的経費支援 | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 10,569 千円 | 12,230 千円 | 15,867 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | 一般財源 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| 一般財源 | | 10,569 千円 | 12,230 千円 | 15,867 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 小諸市土地改良連合会への補助金額 | 千円 | 計画 | 5,985 | 5,985 | 5,985 |
| | | | 実績 | 5,985 | 5,985 | 5,985 |
| | 千ヶ滝湯川土地改良区への補助金額 | 千円 | 計画 | 2,332 | 2,332 | 2,332 |
| 実績 | | | 2,332 | 2,478 | 2,586 | |
| 令和2年度 実績 | | | | 特記事項 | | |
| 各関係団体に対し適切な執行を図った。 | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 |
| 関係団体に対し適切な支援を行う。 | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | | |
|--------------------------|--|--------|----------|----------|----------|-------|----|
| 農地保全協働事業 | | 継続 | 6 | | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | | |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費 | | 農林課 | 1:無 | | | | |
| 事業概要 | 農業農村振興対策事業補助金交付要綱等に基づき、農業者等が自ら農業の生産性向上及び、農業構造(農地耕作条件)の改善を図るために必要な農業生産基盤の整備に取り組むことに対し支援を行う。 | | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 7,790 千円 | 8,194 千円 | 7,637 千円 | | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | 一般財源 | 7,790 千円 | 8,194 千円 | 7,637 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 原材料支給実施箇所 | | 件 | 計画 | 55 | 55 | 55 |
| | | | | 実績 | 37 | 35 | 42 |
| | 機械借上げ実施箇所 | | 件 | 計画 | 8 | 8 | 8 |
| 実績 | | | | 3 | 1 | 5 | |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | | |
| 土地改良施設の状況に応じ適切な予算執行を図った。 | | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 | |
| 地域の実情に即した支援を行う。 | | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | | |
|-----------------------------------|--|--------|----------|--------|----------|-------|---|
| 維持管理適正化事業 | | 継続 | 9 | | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | | |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費 | | 農林課 | 1:無 | | | | |
| 事業概要 | 小諸市が事業主体となり、適正化事業に加入して、整備補修に必要な費用の一定額を拠出金として長土連に拠出し、事業実施時に助成を受け、整備補修を行う。 | | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 1,336 千円 | 583 千円 | 5,522 千円 | | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | 一般財源 | 1,336 千円 | 583 千円 | 5,490 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 整備件数 | | 件 | 計画 | - | 1 | 0 |
| | | | | 実績 | 4 | 1 | 1 |
| | | | | 計画 | | | |
| 実績 | | | | | | | |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | | |
| 坂峯減圧施設更新 | | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 | |
| 土地改良施設維持管理適正化事業計画に基づき、適切な予算執行を図る。 | | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | | 施策内順位 | | | |
|--|---|----------|-----------|-----------|-----------|-------|-----|
| 多面的機能支払交付金事業 | | 継続 | | 15 | | | |
| 会計・款・項目 | | 所管課 | | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費 | | 農林課 | | 1:無 | | | |
| 事業概要 | <p>農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動や営農の継続等に対する支援を行う。 農地維持支払として、地域資源の基礎的保全活動、多面的機能を支える共同活動の支援。 資源向上支払として、地域資源の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動を支援します。</p> | | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 12,573 千円 | 13,343 千円 | 11,855 千円 | | |
| | | 地方債 | 9,430 千円 | 10,030 千円 | 8,891 千円 | | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | 一般財源 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| 一般財源 | | 3,143 千円 | 3,313 千円 | 2,964 千円 | | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 田における活動面積 | | ha | 計画 | 90 | 90 | 90 |
| | | | | 実績 | 91 | 92 | 89 |
| | 畑における活動面積 | | ha | 計画 | 164 | 165 | 165 |
| | | | | 実績 | 164 | 169 | 163 |
| 令和2年度 実績 | | | | 特記事項 | | | |
| 計8組織への活動支援を行った。 | | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | | | |
| 認定した活動計画に基づき、農業、農村の有する多面的機能の維持、発揮のための地域活動や営農の維持等に適切な支援を行う。 | | | | | 今後の方針 | 維持 | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | | 施策内順位 | | | |
|--|---|----------|--|----------|----------|-------|---|
| 林業振興事業 | | 継続 | | 21 | | | |
| 会計・款・項目 | | 所管課 | | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費 | | 農林課 | | 1:無 | | | |
| 事業概要 | <p>・林業振興のため必要な事業を各種団体へ委託し活性化、又は被害防除を行う。 ・林地台帳管理システムの精度向上を図り、森林所有者に公表を行う。</p> | | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 8,181 千円 | 4,006 千円 | 7,620 千円 | | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | 一般財源 | 0 千円 | 0 千円 | 1,245 千円 | | |
| 一般財源 | | 8,181 千円 | 4,006 千円 | 6,375 千円 | | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 深沢管理施設のパトロール回数 | | 回 | 計画 | 4 | 4 | 4 |
| | | | | 実績 | 6 | 6 | 6 |
| | | | | 計画 | | | |
| | | | | 実績 | | | |
| 令和2年度 実績 | | | | 特記事項 | | | |
| ・負担金等の適切な予算執行を図った。 ・深沢管理施設の管理業務を一部業務委託し、業務の軽減と適切な維持管理を行った。 | | | 平成28年度の森林法改正に伴い、森林所有者の情報を林地台帳として整備し公表する制度が創設されたことを受け、林地台帳管理システムの構築を行い、公表に向けた森林所有者情報等の精度向上を行う必要がある。 | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | | | |
| 県のシステムデータを活用し、林地台帳管理システムの精度向上を図るための業務委託を行う。 小諸市林地台帳事務取扱要領に基づき森林所有者に公表を行う。 深沢水系施設管理等について、地元区に業務委託を行う。 | | | | | 今後の方針 | 維持 | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | | 施策内順位 | | |
|--|---|----------|----------|----------|-------|----|
| 治山林道施設維持管理事業 | | 継続 | | 19 | | |
| 会計・款・項目 | | 所管課 | | 市長公約事項 | | |
| 一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費 | | 農林課 | | 1:無 | | |
| 事業概要 | <ul style="list-style-type: none"> 林道の維持管理事業 林道布引線 延長2.4km 林道浅間線 延長4.2km | | | | | |
| | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 令和2年度 | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | 2,152 千円 | 2,786 千円 | 4,560 千円 | | |
| | 特定財源 | | | | | |
| | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| 一般財源 | | 2,152 千円 | 2,786 千円 | 4,560 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 林道のパトロール回数 | 回 | 計画 | 12 | 12 | 12 |
| | | | 実績 | 15 | 15 | 12 |
| | | | 計画 | | | |
| 実績 | | | | | | |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 林道布引線の定期的パトロールを実施し、道路の補修及び水路の側溝掘、倒木になりそうな立木の処理を行なった。 林道浅間線の定期的パトロールを実施し、路面等の道路補修を行った。 | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み 原則、毎月15日に林道パトロールを実施し、適正な維持管理を図る。 | | | | | 今後の方針 | 維持 |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | | 施策内順位 | | |
|---|---|----------|--|----------|-------|-----|
| 松くい虫対策事業 | | 継続 | | 12 | | |
| 会計・款・項目 | | 所管課 | | 市長公約事項 | | |
| 一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費 | | 農林課 | | 1:無 | | |
| 事業概要 | <ul style="list-style-type: none"> 松くい虫被害木の分布状況を調査し、経年変化を把握する。 松くい虫被害を受けた枯損木の倒壊による二次被害を予防するため、伐採処理に係る委託経費を補助する。 | | | | | |
| | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 令和2年度 | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | 4,615 千円 | 3,428 千円 | 1,774 千円 | | |
| | 特定財源 | | | | | |
| | 国・県支出金 | 1,236 千円 | 1,251 千円 | 1,255 千円 | | |
| | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| 一般財源 | | 3,379 千円 | 2,177 千円 | 519 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 松くい虫被害木処理本数 | 本 | 計画 | 200 | 220 | 240 |
| | | | 実績 | 286 | 256 | 123 |
| | | | 計画 | | | |
| 実績 | | | | | | |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 松くい虫等による枯損木処理のための特殊伐採補助金を交付し、59件、123本を処理した。 | | | 平成30年度から活動指標の指標名を、地区保全森林面積から、松くい虫被害木処理本数に変更。 | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み 松くい虫等による枯損木の倒壊による二次被害を防止するため、特殊伐採補助金を交付し枯損木の処理を促す。 | | | | | 今後の方針 | 維持 |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、元気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | |
|---|------------------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|
| 野生鳥獣保護・管理事業 | | 継続 | 18 | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費 | | 農林課 | 1:無 | | | |
| 事業概要 | 野生鳥獣対策実施隊による野生鳥獣の適正な捕獲及び被害防止対策の実施。 | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 18,897 千円 | 24,262 千円 | 17,972 千円 | |
| | | 地方債 | 2,500 千円 | 2,645 千円 | 2,720 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | 一般財源 | 2,294 千円 | 3,694 千円 | 2,183 千円 | |
| 一般財源 | | 14,103 千円 | 17,923 千円 | 13,069 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | ニホンジカ捕獲頭数 | 頭 | 計画 | 300 | 310 | 320 |
| | | | 実績 | 267 | 234 | 290 |
| | | | 計画 | | | |
| 実績 | | | | | | |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| ・野生鳥獣対策実施隊により、大型獣捕獲170頭、中型獣駆除192頭の捕獲・駆除を行った。 | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 |
| 小諸市有害鳥獣駆除対策協議会にて、農業被害・林業被害の状況及び対策等について協議を行う。出前講座等で、野生鳥獣に対する環境教育を行い、市民への意識向上を図る。 | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、元気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | |
|---|--|--------|--------|--------|--------|-------|
| 森林(もり)の里親事業 | | 継続 | 16 | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費 | | 農林課 | 1:無 | | | |
| 事業概要 | 長野県が推進する森林の里親促進事業により、環境保全活動に熱心に取り組む企業と共に協働の森づくりを行う森林の里親契約を締結し、企業支援による協働の森づくりを行う。 | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 626 千円 | 609 千円 | 498 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | 一般財源 | 500 千円 | 500 千円 | 498 千円 | |
| 一般財源 | | 126 千円 | 109 千円 | 0 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 森林整備体験学習の実施回数 | 回 | 計画 | 4 | 5 | 6 |
| | | | 実績 | 8 | 4 | 0 |
| | | | 計画 | | | |
| 実績 | | | | | | |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| ・沖電気工業(株)による森林整備は新型コロナウイルス非常事態宣言発出により中止し、前年度整備作業を行った市有林沿線の市道の維持補修を実施。 ・ネイチャーズウェイによる森林整備を実施。 ・三井住友カード(株)が森林(もり)の里親として協定を締結 | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 |
| 森林の里親企業と協働し、森林整備を進める。森林整備に絡めて観光誘客などを行い、小諸市の魅力を伝える。 | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | | 施策内順位 | | | |
|--|---|----------|----------|----------|----------|-------|---|
| 森林整備促進事業 | | 継続 | | 7 | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費 | | 農林課 | | 1:無 | | | |
| 事業概要 | 森林の多面的な機能を発揮させ持続可能な社会を実現するため、森林を取り巻く環境整備(間伐・除伐・下刈り等)を促進させるとともに、森林環境譲与税を活用した事業を推進することで、森林の循環サイクルを推進していく。 | | | | | | |
| 投入指標 | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 令和2年度 | | |
| | 年度別事業費 | | 4,607 千円 | 5,153 千円 | 2,485 千円 | | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| 一般財源 | | 4,607 千円 | 5,153 千円 | 2,485 千円 | | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 森林環境譲与税を活用した森林整備面積 | | ha | 計画 | 2 | 3 | 4 |
| | | | | 実績 | 3 | 5 | 5 |
| | | | | 計画 | | | |
| 実績 | | | | | | | |
| 令和2年度 実績 | | | | 特記事項 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 新たな森林管理システムの推進に向けて、関係団体と協議を実施。今後の予定について意識統一を図った。 森林環境譲与税を活用し、森林経営計画の基礎資料となる森林所有者への意向調査実施に向けた新たな森林管理システムの構築を行った。 | | | | | | | |
| <p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>意向調査実施に向けた業務委託を行う。 効率的な森林整備が実施できるよう林業関係者及び県と協議する。</p> | | | | 今後の方針 | 維持 | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | | 施策内順位 | | | |
|--|--|------------|------------|-----------|-----------|-------|-----|
| 平成28年発生御影用水災害復旧事業 | | 継続 | | 11 | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・11災害復旧費・1農林水産施設災害復旧費・1農地農業用施設 | | 農林課 | | 1:無 | | | |
| 事業概要 | 平成28年11月9日発生、御影用水の越流に起因した土砂災害の復旧(法面復旧工事 L=30m) | | | | | | |
| 投入指標 | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 令和2年度 | | |
| | 年度別事業費 | | 160,248 千円 | 71,053 千円 | 10,129 千円 | | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| 一般財源 | | 160,248 千円 | 71,053 千円 | 10,129 千円 | | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 工事の復旧率 | | % | 計画 | 50 | 90 | 100 |
| | | | | 実績 | 51 | 90 | 100 |
| | | | | 計画 | | | |
| 実績 | | | | | | | |
| 令和2年度 実績 | | | | 特記事項 | | | |
| 設計監理業務委託等 2件 復旧付帯工事 1件 | | | | | | | |
| <p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>令和2年度において、復旧工事、補償等の対応は全て完了した。</p> | | | | 今後の方針 | 廃止 | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | | |
|---|---|--------|-----------|-----------|-----------|-------|-------|
| 施設運営事業 | | 継続 | 2 | | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | | |
| 小諸市野生鳥獣商品化施設運営事業特別会計・1施設費・1施設費・1施設費 | | 農林課 | 1:無 | | | | |
| 事業概要 | <p>駆除したシカを有効活用しオリジナルの製品化を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シカ肉を用いたペットフードとして、精肉及び加工商品の販売。 ・シカ皮及び角等を用いた商品開発。 ・施設の安定的な経営のため、商品等の原料となるニホンジカの安定供給の仕組みを確立する。 | | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 17,041 千円 | 24,980 千円 | 35,487 千円 | | |
| | | 地方債 | 1,147 千円 | 388 千円 | 618 千円 | | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| | | 一般財源 | 15,034 千円 | 23,731 千円 | 34,680 千円 | | |
| | | 860 千円 | 861 千円 | 189 千円 | | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | ニホンジカの加工個体数 | | 頭 | 計画 | 600 | 625 | 650 |
| | | | | 実績 | 902 | 1,519 | 1,427 |
| | | | | 計画 | | | |
| | | 実績 | | | | | |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・原料となるシカの搬入及び精肉加工の業務委託を実施した。 ・シカ1,427頭を解体し加工及び販売した。(令和元年度1,519頭、平成30年度902頭、平成29年度598頭) ・近隣自治体(軽井沢町・佐久市・上田市)からシカの受け入れを実施。 ・Komoro Premium製品を、ふるさと納税返礼品として811件が選定。(令和元年度541件、平成30年度284件、平成29年度71件) | | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 | |
| 近隣自治体からの原料となるシカの安定確保と安定した販路の確保により施設運営を安定させる。経常経費の節減を図る。 | | | | | | | |

| | | | | |
|---|--------|------------|------------|------------|
| 事務事業名 | | | | 新規・継続 |
| 農地費運営費 | | | | 継続 |
| 会計・款・項目 | | | | 所管課 |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費 | | | | 農林課 |
| 投入指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 |
| | 年度別事業費 | | 766 千円 | 1,041 千円 |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 |
| 一般財源 | | 766 千円 | 1,041 千円 | |
| 事務事業名 | | | | 新規・継続 |
| 県営農業農村整備事業 | | | | 継続 |
| 会計・款・項目 | | | | 所管課 |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費 | | | | 農林課 |
| 投入指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 |
| | 年度別事業費 | | 4,153 千円 | 16,009 千円 |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 |
| 一般財源 | | 4,153 千円 | 16,009 千円 | |
| 事務事業名 | | | | 新規・継続 |
| 農業用施設維持補修事業 | | | | 継続 |
| 会計・款・項目 | | | | 所管課 |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費 | | | | 農林課 |
| 投入指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 |
| | 年度別事業費 | | 16,403 千円 | 14,465 千円 |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 |
| 一般財源 | | 16,403 千円 | 14,465 千円 | |
| 事務事業名 | | | | 新規・継続 |
| 農業総務費運営費 | | | | 継続 |
| 会計・款・項目 | | | | 所管課 |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・2農業総務費 | | | | 農林課 |
| 投入指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 |
| | 年度別事業費 | | 2,768 千円 | 2,343 千円 |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 |
| 一般財源 | | 2,768 千円 | 2,343 千円 | |
| 事務事業名 | | | | 新規・継続 |
| 農業総務費給与費 | | | | 継続 |
| 会計・款・項目 | | | | 所管課 |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・2農業総務費 | | | | 農林課 |
| 投入指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 |
| | 年度別事業費 | | 130,605 千円 | 136,938 千円 |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 |
| 一般財源 | | 130,605 千円 | 136,938 千円 | |
| 事務事業名 | | | | 新規・継続 |
| 令和元年発生農地農業用施設単独災害復旧事業 | | | | 新規 |
| 会計・款・項目 | | | | 所管課 |
| 一般会計・11災害復旧費・1農林水産施設災害復旧費・1農地農業用施設災害復旧費 | | | | 農林課 |
| 投入指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 |
| | 年度別事業費 | | 0 千円 | 0 千円 |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 |
| 一般財源 | | 0 千円 | 0 千円 | |

| 事務事業名 | | | | 新規・継続 | |
|-------------------------------------|----------|--------|--------|----------|-----------|
| 高峰財産区事業 | | | | 継続 | |
| 会計・款・項・目 | | | | 所管課 | |
| 高峰財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費 | | | | 農林課 | |
| 投入 指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 年度別事業費 | | 128 千円 | 128 千円 | 4,454 千円 |
| | 特定 財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | その他 | 128 千円 | 128 千円 | 49 千円 |
| | 一般財源 | | 0 千円 | 0 千円 | 4,405 千円 |
| 事務事業名 | | | | 新規・継続 | |
| 御牧ヶ原財産区事業 | | | | 継続 | |
| 会計・款・項・目 | | | | 所管課 | |
| 御牧ヶ原財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費 | | | | 農林課 | |
| 投入 指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 年度別事業費 | | 545 千円 | 1,642 千円 | 15,521 千円 |
| | 特定 財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | その他 | 545 千円 | 1,642 千円 | 6,349 千円 |
| | 一般財源 | | 0 千円 | 0 千円 | 9,172 千円 |
| 事務事業名 | | | | 新規・継続 | |
| 古牧財産区事業 | | | | 継続 | |
| 会計・款・項・目 | | | | 所管課 | |
| 古牧財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費 | | | | 農林課 | |
| 投入 指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 年度別事業費 | | 268 千円 | 264 千円 | 3,975 千円 |
| | 特定 財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | その他 | 268 千円 | 264 千円 | 2,485 千円 |
| | 一般財源 | | 0 千円 | 0 千円 | 1,490 千円 |
| 事務事業名 | | | | 新規・継続 | |
| 滋野財産区事業 | | | | 継続 | |
| 会計・款・項・目 | | | | 所管課 | |
| 小諸市滋野財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費 | | | | 農林課 | |
| 投入 指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 年度別事業費 | | 40 千円 | 41 千円 | 639 千円 |
| | 特定 財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | その他 | 40 千円 | 41 千円 | 68 千円 |
| | 一般財源 | | 0 千円 | 0 千円 | 571 千円 |
| 事務事業名 | | | | 新規・継続 | |
| 乗瀬地区市有地管理事業 | | | | 継続 | |
| 会計・款・項・目 | | | | 所管課 | |
| 乗瀬地区市有地管理事業特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費 | | | | 農林課 | |
| 投入 指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 年度別事業費 | | 26 千円 | 23 千円 | 178 千円 |
| | 特定 財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | その他 | 26 千円 | 23 千円 | 42 千円 |
| | 一般財源 | | 0 千円 | 0 千円 | 136 千円 |

| | |
|--------|---|
| 政策 4 | 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち |
| 施策 4-2 | 地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、地域経済の活性化を図ります |

| | |
|-----|-------|
| 所 管 | 商工観光課 |
| 関 連 | — |
| 関 連 | — |
| 関 連 | — |
| 関 連 | — |
| 関 連 | — |

◆現状と課題

首都圏からの良好なアクセスとリスク分散の適地としての認知度、豊かな自然環境と軽井沢エリアとしてのブランド力など、企業が求める一定条件を備えた地域として積極的な企業誘致を進めているが、提供できる商品として自己所有地がないため、企業からの引き合いに対する競争力を失っている。持続的な地域経済を構築するために不可欠な既存企業や新規起業者の支援は、地域外の人材誘致など新たな視点で取り組む必要がある。新型コロナウイルス感染症の影響は、多くの業種の事業活動にこれまで経験したことのない停滞をもたらしており、継続した支援を必要とする。

◆方針

目的

企業誘致は引き続き地域の強みを活かして取り組み、外国籍企業やアフターコロナを見据えたサテライトオフィスなどを新たなターゲットに加え進めるが、これまで課題であった競争力を高めるため、まずは既存工業団地の未造成、未分譲地を早期に買収、商品化するとともに、次期工業団地計画に着手する。既存企業の事業拡大や技術力向上への支援に引き続き注力するほか、事業者の自主的な取り組みへの支援や事業承継等の課題にも対応する。また、起業・創業は地域内人材だけに頼らず、新たな経済の担い手づくりとして人材誘致にも積極的に関わり、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復と地域経済の活性化につなげる。

◆令和2年度重点方針と目標

- ・小諸市の地域特性(強み)を事業価値として共有できる企業をターゲットに積極的な誘致活動を進めるとともに、コロナ禍でニーズが高まっているサテライトオフィスの誘致も強化する。
- ・誘致活動の競争力を高めるため、新たな産業団地計画の検討に入る。
- ・企業訪問などを通じて市内企業の動向、ニーズを把握し的確な支援を行う。
- ・商工会議所と連携して起業者の育成を図るとともに、空き店舗等の活用による事業活動の誘致を進める。
- ・新型コロナウイルスの影響で困難に直面する事業者継続的な支援を行う。

◆目標

- ・目標の計画と達成状況

計 画

- ①地域住民だけでなく、移住者など地域外ニーズにも応えられる就業先がある状態。
- ②起業・創業により新たな事業活動や遊休不動産等の活用などの経済効果が生じる状態。
- ③継続的な支援により、新型コロナウイルス感染症の影響による消費の落ち込みを改善した状態。

◆実績

| 令和2年度実績 | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・リスク分散の適地、豊かな自然環境など、地域の強みを活かした誘致活動と既存企業の支援を進めた結果、6件の立地が決定した。 ・商工会議所と連携し、創業塾やチャレンジ起業相談室などを通じて、23件の起業を支援した。 ・新型コロナウイルス関連緊急経済対策として、制度融資や給付金による事業継続支援のほか、消費回復、設備投資、人材確保など各種事業者支援を継続して行った。 | |

◆成果指標(アウトカム)

・目標の計画と達成状況

| | | | | | | | |
|------|--|----|-------|-------|-------|-------|---|
| 指標名 | 企業立地数 | | | | | | |
| 設定理由 | 新規企業の立地や既存企業の増設は、新たな雇用の創出と税収確保など財政力の強化に直結するから。 | | | | | | |
| 算式 | | | | | | 単位 | 件 |
| 目標値 | 計画策定時 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | |
| | 4 | 計画 | 5以上 | 5以上 | 5以上 | 5以上 | |
| | | 実績 | 6 | | | | |
| 指標名 | 市内での起業・創業件数 | | | | | | |
| 設定理由 | 起業・創業により経済の担い手が増え、事業活動や消費行動が広がることで地域経済が活性化するから | | | | | | |
| 算式 | | | | | | 単位 | 件 |
| 目標値 | 計画策定時 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | |
| | 16 | 計画 | 16以上 | 16以上 | 16以上 | 16以上 | |
| | | 実績 | 23 | | | | |
| 指標名 | | | | | | | |
| 設定理由 | | | | | | | |
| 算式 | | | | | | 単位 | |
| 目標値 | 計画策定時 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | |
| | | 計画 | | | | | |
| | | 実績 | | | | | |

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

今後の方針

拡充

| | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き地域の強みを活かした企業誘致を積極的に進めるとともに、IT関連企業の集積やサテライトオフィスの誘致を強化する。 ・既存工業団地の分譲を進め、新たな産業団地の計画に着手する。 ・既存企業の事業拡大や設備投資、人材確保などへの支援を継続する。 ・商工会議所と連携し起業者を育成するとともに、空き店舗等の活用では外部人材の誘致や支援も強化し、地域経済の担い手を確保する。 ・新型コロナウイルスの影響で困難に直面する事業者継続した支援を実施し地域経済を維持する。 | |
|--|--|

◆個別計画

| |
|--|
| |
|--|

◆特記事項

| |
|--|
| |
|--|

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-2 地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、地域経済の活性化を図ります

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | |
|---|--|----------|---|-----------|-----------|-------|
| 労働振興事業 | | 継続 | 3 | | | |
| 会計・款・項目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・5労働費・1労働費・1労働諸費 | | 商工観光課 | 1:無 | | | |
| 事業概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・雇用促進や就労支援のための就職相談会、事業所視察会等の実施 ・勤労者の福利増進のため生活資金融資制度の実施 ・勤労者の福利増進のための事業支援 | | | | | |
| 投入指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 年度別事業費 | | 81,879 千円 | 81,874 千円 | 71,678 千円 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | その他 | 80,121 千円 | 80,123 千円 | 70,121 千円 | |
| 一般財源 | | 1,758 千円 | 1,751 千円 | 1,557 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 労働審議会の開催 | 回 | 計画 | 1 | 1 | 1 |
| | | | 実績 | 1 | 1 | 1 |
| | 小諸北佐久勤労者互助会へ新規加入した市内事業所数 | 事業所 | 計画 | 3 | 3 | 3 |
| 実績 | | | 1 | 1 | 0 | |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・労働審議会を開催し、小諸市の労働施策として子育て期の女性就業相談会や新型コロナウイルス対策としてのオンラインによる企業説明会及び今後の取り組みについて情報共有ができた。 ・労働者生活資金制度融資は2年度新規融資で18件22,620千円、年度末融資残高は58,073千円となった。 ・小諸北佐久勤労者互助会は新規加入の事業所はなかったが、新規加入者58人(内小諸51人)であった。 ・子育て期の女性相談件数29件、就労者数3人であった。 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・小諸・北佐久勤労者互助会として、立科町、御代田町、軽井沢町の会員数の増加についても、各町の事務局担当課を通じて引き続き働きかけを行っていく。 | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・若者の雇用機会確保と就労支援に向け、職業安定協会と連携した就職相談会や事業所視察会等を実施する。 ・女性の雇用、特に子育て期の女性を対象とした研修会や相談会を、佐久地域振興局に配置されている「女性就業相談員」を中心に実施するとともに、子どもセンター、図書館へPRを行う。 ・労働金庫小諸支店と連携し、労働者生活資金融資制度を周知する。 | | | | | 今後の方針 | 維持 |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-2 地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、地域経済の活性化を図ります

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | |
|--|---|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|
| 商工業総合振興事業 | | 継続 | 2 | | | |
| 会計・款・項目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費 | | 商工観光課 | 1:無 | | | |
| 事業概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所が行う事業に対する助成 ・商店会連合会への助成 ・空き店舗の活用促進 ・起業への支援 | | | | | |
| 投入指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 年度別事業費 | | 32,284 千円 | 29,645 千円 | 21,685 千円 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 283 千円 | 0 千円 | |
| 一般財源 | | 32,284 千円 | 29,362 千円 | 21,685 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 中小企業振興審議会の開催 | 回 | 計画 | 2 | 2 | 2 |
| | | | 実績 | 1 | 0 | 1 |
| | チャレンジ起業相談室を通じた起業数 | 件 | 計画 | 20 | 20 | 20 |
| 実績 | | | 21 | 16 | 23 | |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業振興審議会を1回開催し、商業店舗関係補助金や新型コロナウイルス関連経済対策事業の実績及び今後の商工振興施策を検討した。 ・商工会議所のチャレンジ企業相談室と連携し、創業塾を開催、23件の起業に結び付いた。 また、市内での新規事業等の開始のために空き店舗を活用、補助金交付は令和2年度の新規件数は4件だった。 | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジ起業相談室と定期的に情報交換を行い、創業希望者への支援策について協議していく。 ・空き店舗情報については、ホームページで公開し、空き店舗を活用したい事業者へ情報提供を行う。 ・店舗誘致に向け、商店街と協力し空き店舗調査を行う。 ・商店街連合会等と連携し、商店街が活性化される取組の情報発信を積極的に行っていく。 | | | | | 今後の方針 | 維持 |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-2 地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、地域経済の活性化を図ります

| 事務事業名 | | 新規・継続 | | 施策内順位 | | |
|---|-------------------|-----------|------------|------------|------------|---------|
| 制度融資事業 | | 継続 | | 4 | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | | 市長公約事項 | | |
| 一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費 | | 商工観光課 | | 1:無 | | |
| 事業概要 | ・中小企業者に対する制度融資の実施 | | | | | |
| | | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 521,019 千円 | 515,274 千円 | 517,159 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | 一般財源 | 503,952 千円 | 500,571 千円 | 513,395 千円 | |
| 一般財源 | | 17,067 千円 | 14,703 千円 | 3,764 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 融資あっせん委員会の開催 | 回 | 計画 | 1 | 1 | 1 |
| | | | 実績 | 1 | 0 | 3 |
| | 市制度融資実績 | 千円 | 計画 | 300,000 | 300,000 | 300,000 |
| 実績 | | | 464,700 | 361,030 | 2,339,590 | |
| 令和2年度 実績 | | | | 特記事項 | | |
| <p>・融資あっせん委員会を開催し、令和元年度末に創設した新型コロナウイルス感染症対策資金について、新型コロナウイルスの感染状況とその影響による中小企業者の業況を鑑みて、貸付期間、利率、上限額、据置期間の拡充を行い、3年間の利子補給をする資金とした。</p> <p>・中小企業制度資金は令和2年度新規融資で178件2,339,590千円、年度末融資残高は2,642,828千円となった。</p> | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 |
| <p>・融資あっせん委員会を開催し、新型コロナウイルス感染症の影響による経済状況と新型コロナウイルス終息後に中小企業者がどんな支援が必要かを考慮しながら、利用しやすい効果的な融資制度にしていく。</p> <p>・金融懇談会を通じて、各銀行の市制度及び県制度融資の実施状況を把握する。</p> <p>・商工会議所の経営指導員と定期的に意見交換を行う。</p> | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-2 地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、地域経済の活性化を図ります

| 事務事業名 | | 新規・継続 | | 施策内順位 | | |
|--|---|-----------|------------|-------------------------------------|------------|-------|
| 企業立地推進事業 | | 継続 | | 1 | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | | 市長公約事項 | | |
| 一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費 | | 商工観光課 | | 2:有 | | |
| 事業概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・新規企業の誘致 ・既存企業の支援 ・産業団地に関すること | | | | | |
| | | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 198,570 千円 | 217,357 千円 | 190,993 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | 一般財源 | 130,000 千円 | 172,000 千円 | 100,000 千円 | |
| 一般財源 | | 68,570 千円 | 45,357 千円 | 90,993 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 企業支援助成金交付件数 | 件 | 計画 | 50 | 50 | 50 |
| | | | 実績 | 53 | 49 | 133 |
| | 企業相談訪問件数 | 件 | 計画 | 120 | 120 | 120 |
| 実績 | | | 179 | 243 | 253 | |
| 令和2年度 実績 | | | | 特記事項 | | |
| 企業立地実績 新設5件 増設1件 | | | | 令和元年度から活動指標を「企業立地件数」から「企業相談訪問件数」に変更 | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 拡充 |
| <p>・用地紹介中の案件の誘致実現に向けて地権者や関係機関との調整等を行う。</p> <p>・インター小諸工業団地の用地交渉を完了し、造成に向けた準備をする。</p> <p>・企業訪問や関係機関との情報交換等により企業立地の情報収集を行う。</p> | | | | | | |

| 事務事業名 | | | 新規・継続 | | |
|-----------------------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 商工総務費給与費 | | | 継続 | | |
| 会計・款・項・目 | | | 所管課 | | |
| 一般会計・7商工費・1商工費・1商工総務費 | | | 商工観光課 | | |
| 投入 指標 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | | 年度別事業費 | 82,324 千円 | 84,679 千円 | 88,679 千円 |
| | 特定 財源 | 国・県支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 一般財源 | 82,324 千円 | 84,679 千円 | 88,679 千円 | |

| | |
|--------|--|
| 政策 4 | 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち |
| 施策 4-3 | 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます |

| | |
|-----|-------|
| 所 管 | 商工観光課 |
| 関 連 | — |
| 関 連 | — |
| 関 連 | — |
| 関 連 | — |
| 関 連 | — |

◆現状と課題

良好なアクセスと豊かな自然環境、軽井沢エリアとしてのブランド力など、観光誘客や移住・定住につながる地域の魅力は一定の評価を受けているが、効果的なプロモーションなど情報発信や素材づくりに課題がある。観光面では、こもろ観光局と連携した「観光地域づくり」の具体化と動物園再整備による懐古園の魅力アップなど素材の魅力づくりを進め、各事業者が一体となった誘客の取り組みが必要である。新型コロナウイルス感染症の影響は、観光関連産業にこれまで経験したことのない停滞をもたらしており、引き続き事業継続や誘客への支援を必要とする。

一方、新型コロナウイルス感染症の影響で移住ニーズが高まっているが、人口減少対策として移住・定住をさらに進めるためには、充実した素材の提供が課題であり、事業者との連携など新たな視点を持ち、より踏み込んだ取り組みとする必要がある。

◆方針

目的

こもろ観光局と連携し、地域が持つ魅力を効果的に伝える手法の検討とブランド力を活かした情報発信を進め観光誘客を図るとともに、地域資源の活用による新たな観光素材の掘り起こしなど、観光地域づくりを進め地域の誘客力向上を図る。新型コロナウイルス感染症の影響からの事業継続、消費回復に取り組み地域経済の活性化につなげる。

移住・定住促進では、「ほどよい田舎での暮らし方」や素材の提案に民間事業者の視点を加え、誘致活動や体験事業などで希望者が具体的な検討をしやすい環境整備を図る。また、人口減少対策を見据えたまちづくりの担い手育成として、人材誘致の観点を持ち積極的に進める。

◆令和2年度重点方針と目標

- ・こもろ観光局の組織・運営体制の見直しや、行政との役割分担の明確化などについて検討を進める。
- ・効果的な情報発信とオンライン相談会、体験ツアー、セミナーなどを開催し、コロナ禍により高まる移住ニーズの取り込みを図るとともに、空き家バンクや市有地等を活用した宅地分譲等により定住を促進する。
- ・懐古園(動物園)再整備を着実に進めるとともに、財源確保の取り組みを進める。
- ・新型コロナウイルスの影響を受ける事業者への支援を継続して行う。

◆目標

- ・目標の計画と達成状況

計 画

- ①事業関係者や地域住民が地域の強みや魅力を認識し、連携した誘客に取り組む状態。
- ②新築住宅着工数や空き家バンク物件成約件数の向上により移住・定住が増え、移住者を中心とした事業活動や地域活動が発生した状態。
- ③継続的な支援により、新型コロナウイルス感染症の影響による消費の落ち込みを改善した状態。

◆実績

| 令和2年度実績 | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 外部専門機関の支援を受け、こもろ観光局の組織・運営体制の見直しなどについて、継続して検討した。 空き家バンクは50%を超える成約率を維持、市営住宅団地跡地3区画を売却した。 小諸市動物園再整備基本計画に基づく「第1期整備」の実施設計を完了し、次年度に実施する工事の準備に入った。 新型コロナウイルス感染拡大を受け、困難に直面する観光関連産業への支援を継続して行った。 | |

◆成果指標(アウトカム)

・目標の計画と達成状況

| | | | | | | | |
|------|--|----|---------|---------|---------|---------|---|
| 指標名 | 新築住宅着工数と空き家バンク契約数 | | | | | | |
| 設定理由 | この数値の向上が定住人口の増加につながるため。 | | | | | | |
| 算式 | | | | | | 単位 | 件 |
| 目標値 | 計画策定時 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | |
| | 171(内空き家バンク契約数26件) | 計画 | 160 | 160 | 160 | 160 | |
| | | 実績 | 197 | | | | |
| 指標名 | 市内宿泊者数 | | | | | | |
| 設定理由 | 市内の宿泊者数を観光やビジネス活動の物差しとして捉えると、観光産業等の回復を図るためには、この数値の回復、増加が必要となるから。 | | | | | | |
| 算式 | | | | | | 単位 | 人 |
| 目標値 | 計画策定時 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | |
| | 165,120 ※平成30年度数値 | 計画 | 90,000 | 130,000 | 165,000 | 166,000 | |
| | | 実績 | 100,273 | | | | |
| 指標名 | 地域ブランド調査の魅力度全国順位 | | | | | | |
| 設定理由 | 客観的に小諸市を評価する調査であるため | | | | | | |
| 算式 | 民間調査機関によるインターネット調査で、全国1000市区町村(全792市と東京23区及び抜粋した185町村)中の順位。 | | | | | 単位 | 位 |
| 目標値 | 計画策定時 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | |
| | 185 | 計画 | 180以内 | 180以内 | 180以内 | 180以内 | |
| | | 実績 | 197 | | | | |

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

今後の方針

拡充

| | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> こもろ観光局の組織・運営体制の見直し、行政との役割分担の明確化を令和3年度に完了させ、観光地域づくりの推進体制を確立する。 引き続き効果的な情報発信と相談会、体験ツアー、セミナーなどを開催するとともに、補助金制度を見直し、移住ニーズの取り込みを強化する。空き家バンクの運営、市有地等を活用した宅地分譲等の取り組みを継続する。 動物園再整備の第1期工事を着実に進めるとともに、財源確保に取り組み第2期以降の整備方針を検討する。 新型コロナウイルスの影響を受ける事業者への支援を継続して行う。 | |
|---|--|

◆個別計画

観光地域づくりビジョン／動物園再整備基本計画

◆特記事項

| |
|--|
| |
|--|

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | |
|---|--|--------|--------------------------------|--------|--------|--------|
| 都市農村交流推進事業 | | 継続 | 6 | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費 | | 農林課 | 1:無 | | | |
| 事業概要 | 中山間地域を中心に、都市住民が訪れて自然環境や農業体験、農村地域の文化に触れながら地域住民との交流を行う都市農村交流事業の推進 ・小諸市観光局と連携した農業体験・農家民拍等の推進 ・西小諸活性化施設「みはらし交流館」を拠点とした農業体験等の推進 ・あぐりの湯並びに周辺施設を活用した体験等の推進 | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 1,203 千円 | 732 千円 | 668 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | 一般財源 | 1,203 千円 | 732 千円 | 668 千円 | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 教育旅行による都市農村交流受入団体数 | 団体 | 計画 | 3 | 5 | 5 |
| | | | 実績 | 2 | 2 | 0 |
| | | | 計画 | | | |
| 実績 | | | | | | |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| ・都市農村交流の拠点となる「みはらし交流館」の適正な維持管理(指定管理)を行った。 ・みはらし交流館と菜種振興組合、そば振興組合と連携したイベントは、コロナ禍により中止となった。 ・都市農村交流団体の受入は、コロナ禍によりすべて中止となった。 | | | 令和3年度から「農業農村振興事業」に統合し、事業を推進する。 | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 廃止(統合) |
| | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | |
|--|----------------|--------|----------|-----------|----------|-------|
| 布引温泉管理事業 | | 継続 | 8 | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費 | | 商工観光課 | 1:無 | | | |
| 事業概要 | 布引温泉源泉の維持管理 | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 1,030 千円 | 12,331 千円 | 1,584 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 1,900 千円 | 1,450 千円 | |
| | | 一般財源 | 1,030 千円 | 10,431 千円 | 134 千円 | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 源泉の湧出量と温度の確認回数 | 回 | 計画 | 24 | 24 | 24 |
| | | | 実績 | 24 | 24 | 24 |
| | 源泉の衛生検査の回数 | 回 | 計画 | 1 | 1 | 1 |
| 実績 | | | 1 | 1 | 1 | |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| 安定した湧出量確保のため、定期的な湧出量の確認や検査、点検に努めた。また、布引1号源泉揚水ポンプの修繕を行った。 | | | | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 |
| 定期的に湯量を確認し、状況に応じながら湯量回復工事や施設修繕を行っていく。 | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | |
|---|--|--------|-----------|-----------|-----------|--------|
| まちなか活性化施設運営事業 | | 継続 | 5 | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費 | | 商工観光課 | 1:無 | | | |
| 事業概要 | 駅前賑わいを創出している「市民ガーデン」と旧北国街道沿いのまちづくりに寄与している「ほんまち町屋館」「与良館」等の交流拠点施設を指定管理方式で管理運営する。 | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 16,867 千円 | 14,580 千円 | 16,868 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 100 千円 | 0 千円 | |
| | | 一般財源 | 16,867 千円 | 14,480 千円 | 16,868 千円 | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 市民ガーデンのレジ利用者の人数 | 人 | 計画 | 21,050 | 21,360 | 21,680 |
| | | | 実績 | 24,628 | 25,179 | 19,982 |
| | ほんまち町屋館のイベント・地域交流日数 | 日 | 計画 | 50 | 50 | 50 |
| | | | 実績 | 56 | 59 | 28 |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| <p>・ガーデンは管理レベルを保ち運営されており、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により来客数は前年対比減となったが、自主事業では利益を出すことができた。ガーデンでの講座はすべて中止となったが、ガーデンの特別企画事業、本陣主屋でのイベント、講座を21回開催し、4,102人が参加している。</p> <p>・町屋館、与良館は施設の管理運営について指定管理者と情報交換を定期的に行い、必要な修繕を行った。</p> | | | | | | |
| <p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・市民ガーデン、ほんまち町屋館、与良館の管理運営をする指定管理者と連携を図り、指定管理者が各施設の設置目的に沿った管理と各種講座及びイベント等が開催できるよう支援する。また、定期的な打合せを行い、連絡を取っていく。ほんまち町屋館、与良館については今後の施設の方向性についても検討していく。</p> | | | | | | |
| | | | | | 今後の方針 | 維持 |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | |
|---|--|--------|-----------|-----------|-----------|-------|
| 観光振興事業 | | 継続 | 2 | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・7商工費・1商工費・3観光費 | | 商工観光課 | 2:有 | | | |
| 事業概要 | <p>観光振興・観光宣伝の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光誘客や交流推進に係る事業の実施 観光事業推進及びイベント開催等への委託料の交付 観光事業団体への補助金等の交付 観光情報の収集と発信、紙及び電子媒体による広告宣伝 観光誘客や交流人口増加に向けたプロモーション | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 52,803 千円 | 99,104 千円 | 33,902 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 39 千円 | 0 千円 | |
| | | 一般財源 | 52,803 千円 | 99,065 千円 | 33,902 千円 | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | こもろ観光局(日本版DMO)との連携に係る推進会議の開催数 | 回 | 計画 | 12 | 12 | 12 |
| | | | 実績 | 16 | 12 | 12 |
| | こもろ観光局と連携した着地型旅行商品の実施 | 商品 | 計画 | 50 | 60 | 60 |
| | | | 実績 | 46 | 56 | 33 |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| <p>コロナ禍ではあったが、こもろ観光局への委託により観光案内所での観光案内、観光パンフレット送付やレンタサイクル事業を行った。また、こもろ観光局と連携し可能な範囲で工夫を凝らし、市内及び県内向けの観光プロモーションとして、フルーツマップの作成や市街地を中心としたスイーツめぐりなどの事業を実施した。インバウンド向けの対応としては、情報誌への高峰高原の星空等情報掲載など、可能な範囲で情報発信を行った。</p> | | | | | | |
| <p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>こもろ観光局と連携して観光地域づくりを推進し、ICTの有効活用やアフターコロナ、withコロナを踏まえたインバウンド対応等ニューノーマルな事業に取り組むなど、戦略的な事業展開を図るとともに、各種イベントや関係団体との広域連携にも力を入れていく。</p> | | | | | | |
| | | | | | 今後の方針 | 維持 |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | |
|---|-----------------|-----------|--------------------------------------|-----------|-----------|-------|
| 観光施設運営事業 | | 継続 | 7 | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・7商工費・1商工費・3観光費 | | 商工観光課 | 1:無 | | | |
| 事業概要 | 観光施設の運営及び維持管理 | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 26,127 千円 | 12,923 千円 | 10,939 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 495 千円 | 0 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | 一般財源 | 0 千円 | 1,525 千円 | 265 千円 | |
| 一般財源 | | 26,127 千円 | 10,903 千円 | 10,674 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 観光施設(トイレ等)の見回り数 | 回 | 計画 | 4 | 4 | 4 |
| | | | 実績 | 4 | 4 | 10 |
| | 火山館の訪問数 | 回 | 計画 | 4 | 4 | 4 |
| 実績 | | | 13 | 10 | 6 | |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| <p>糸屋は指定管理者こもろ観光局との月1回の定例会により、適正な運営及び維持管理について協議、確認を行いながら運営を実施した。また観光施設トイレは観光面での必要性をあらためて確認し、創造の森トイレは年度末で閉鎖、その他施設は適正な維持管理を実施した。</p> <p>浅間山は令和2年6月火山活動の活発化により噴火警戒レベルが2に引き上げられたが、火山館は年間を通じてコロナ禍の対応も含め適正な運営、維持管理を行った。</p> | | | H26から事業名を、「火山館管理費」から「観光施設運営事業」へ変更する。 | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 維持 |
| <ul style="list-style-type: none"> 施設の有効活用を図るため、現状を把握し長期的な維持補修の検討を行う 観光案内標識等は、必要な補修、また必要性を考慮した検討を行う 糸屋の経営安定化、また指定管理者こもろ観光局の自主財源確保に向けた取り組みについて連携して検討を行う | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | |
|---|---|--------|---|-----------|----------|-------|
| 移住・定住促進事業 | | 継続 | 4 | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・7商工費・1商工費・3観光費 | | 商工観光課 | 1:無 | | | |
| 事業概要 | <p>移住・定住を促進する事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 移住・定住促進に係る支援業務 移住定住人口の増加に向けた情報の収集と発信 空き家バンクの運営 | | | | | |
| 投入指標 | 年度別事業費 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 国・県支出金 | 36,167 千円 | 47,760 千円 | 7,417 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 500 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | 一般財源 | 35,653 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| 一般財源 | | 514 千円 | 47,760 千円 | 6,917 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 移住につながる催しへの参加やイベントの開催件数 | 回 | 計画 | | 10 | 10 |
| | | | 実績 | 6 | 7 | 13 |
| | 空き家バンクへの登録件数 | 件 | 計画 | | 50 | 50 |
| 実績 | | | 70 | 52 | 84 | |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 新築住宅着工件数 163件 相談窓口等を通じた移住者数 19組29人 空き家バンク 登録件数84件 契約件数49件 移住体験ツアー開催数1回、移住セミナー3回、オンライン相談会9回 ⇒合計13回 | | | <p>活動指標を令和元年度から下記へ変更</p> <p>1 移住につながる催しへの参加やイベントの開催件数 目標値 10回</p> <p>2 空き家バンクへの登録件数 50件</p> | | | |
| 目標の実現に向けた今後の取り組み | | | | | 今後の方針 | 拡充 |
| <ul style="list-style-type: none"> 住宅取得助成金を有効に活用し、移住者の増加に繋げる。 空き店舗、創業希望者をターゲットとした移住推進の取り組みを行う。 民間事業者と連携した移住体験施設運営に向けた協議を行う。 積極的な情報発信、説明会の開催等により、空き家バンク登録件数を増やす。 | | | | | | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | |
|---|--|-----------|------------|-----------|------------|---------|
| 観光地域づくり事業 | | 継続 | 1 | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | |
| 一般会計・7商工費・1商工費・3観光費 | | 商工観光課 | 1:無 | | | |
| 事業概要 | 日本版DMO「こもろ観光局」を核として「オール小諸」で地域づくりに取り組むことを目的として、「推進体制の構築」「地域資源を磨き、観光交流に活かすストーリー作りと旅行滞在プログラムの造成」「ブランド発信、プロモーションの充実、強化」といった事業を実施する | | | | | |
| 投入指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 年度別事業費 | 111,580 千円 | 87,166 千円 | 101,333 千円 | |
| | | 国・県支出金 | 55,790 千円 | 43,583 千円 | 47,262 千円 | |
| | | 地方債 | 20,300 千円 | 0 千円 | 8,700 千円 | |
| | | その他 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| 一般財源 | | 35,490 千円 | 43,583 千円 | 45,371 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 観光地入込数 | 万人 | 計画 | 187 | 188 | 189 |
| | | | 実績 | 161 | 144 | 166 |
| | 市内宿泊者数 | 人 | 計画 | 65,000 | 65,500 | 66,000 |
| | | | 実績 | 67,600 | 156,640 | 100,273 |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> こもろ観光局の組織運営体制など経営計画策定に向けて経営コンサルを実施した。 地域資源である浅間山を活用した山岳滞在型体験プログラム等ニューノーマルな体験プログラムを実施し、商品化のための検証を行った。 ブランド発信強化事業として、こもろ観光局のホームページリニューアルのほか、高峰高原ブランド化のためのマーケティング調査や動画作成等の各種プロモーションを実施した。 動物園再整備工事実施設計業務を行った。 | | | | | | |
| <p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光地域づくりという公的役割を担っているこもろ観光局の自立支援について、市として適正かつ可能な支援方法を検討し実施していく 令和8年度動物園100周年にあわせた第2期動物園再整備の施工内容や自主財源確保に向けた検討を進める <p>活動指標②市内宿泊者数は、第11次基本計画「暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます」の目標値と同じ調査実数とした。</p> | | | | | | |
| | | | | 今後の方針 | 維持 | |

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

| 事務事業名 | | 新規・継続 | 施策内順位 | | | |
|---|----------------------------------|--------|------------|------------|------------|---------|
| 懐古園運営事業 | | 継続 | 3 | | | |
| 会計・款・項・目 | | 所管課 | 市長公約事項 | | | |
| 小諸公園事業特別会計・1公園費・1公園費・1公園費 | | 商工観光課 | 1:無 | | | |
| 事業概要 | 懐古園の維持管理及び運営を行う。(動物園、遊園地、駐車場を含む) | | | | | |
| 投入指標 | | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 特定財源 | 年度別事業費 | 116,349 千円 | 119,232 千円 | 109,711 千円 | |
| | | 国・県支出金 | 169 千円 | 137 千円 | 140 千円 | |
| | | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |
| | | その他 | 116,180 千円 | 119,095 千円 | 109,571 千円 | |
| 一般財源 | | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | |
| 活動指標 | 指標名 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 懐古園への来園者数 | 人 | 計画 | 220,000 | 220,000 | 220,000 |
| | | | 実績 | 203,601 | 200,193 | 108,361 |
| | 動物園のツイッターのフォロワー数 | 人 | 計画 | 30,000 | 33,000 | 34,000 |
| | | | 実績 | 30,110 | 34,169 | 35,482 |
| 令和2年度 実績 | | | 特記事項 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 入園者数が目標の半分程度となった。 動物園再整備に関し、令和3年度の本格工事着手のための準備を行った。 動物園再整備における財源確保について、ふるさと納税など寄付を募った。 | | | | | | |
| <p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> こもろ観光局、観光交流係と連携し、新型コロナウイルス感染症の終息後の入園者の増を図るため、イベント等の検討を行う。 動物園再整備の第1期工事を着実に進行。 | | | | | | |
| | | | | 今後の方針 | 維持 | |

| 事務事業名 | | | | 新規・継続 | |
|---------------------|----------|--------|-------|-------|----------|
| 小諸公園事業特別会計繰出金 | | | | 継続 | |
| 会計・款・項・目 | | | | 所管課 | |
| 一般会計・7商工費・1商工費・3観光費 | | | | 商工観光課 | |
| 投入 指標 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | | 年度別事業費 | 0千円 | 0千円 | 64,000千円 |
| | 特定 財源 | 国・県支出金 | 0千円 | 0千円 | 0千円 |
| | | 地方債 | 0千円 | 0千円 | 0千円 |
| | | その他 | 0千円 | 0千円 | 64,000千円 |
| | | 一般財源 | 0千円 | 0千円 | 0千円 |